

令和7年度指定管理者モニタリング報告並びにチェックシート【抜粋】

施設名： 加東市やしろ国際学習塾

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項 目		必須	基 準	評価	評価に対する説明等
運 営 業 務	利用者の意見・要望の反映	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	アンケートの調査結果等を元に改善に努めている。
			利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	
	利用促進への取り組み	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	ホームページ、SNS等で利用促進に努めている。 毎週火・木曜日にレストランを開店し、利用促進に努めている。
			利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	
	その他サービス向上への取り組み	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	必要に応じ休館日の開館を実施している。
	市民参加・市民協働への取り組み	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を発揮しているか	○	フラフェス・民踊フェス・プラスフェスタ・合唱祭・バレエ発表会及び協力事業5事業を各団体と連携して市民参加型の事業を実施している。
	地域・関係機関等との連携	—	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	○	三草ふれあい広場、三草こども園との協力事業を実施している。
維 持 管 理 業 務	苦情や緊急事態発生時の対応	○	苦情や緊急事態発生時の対応（準備）の内容は適切に行われているか	○	概ね良好である。
	人材育成	○	職員の資質や能力向上を図る研修等の取り組みが行われているか	○	外部研修に参加している。
	建築物・設備の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	不具合があれば随時市と協議し、適切に管理されている。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	概ね良好である。
			快適に利用できる環境となっているか	○	概ね良好である。
	備品・什器の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	概ね良好である。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	概ね良好である。

	清掃業務	○	トイレトペーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	概ね良好である。
			全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	概ね良好である。
	警備業務	○	避難経路に障害物はないか	○	問題なし
			利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	消防訓練を年2回実施（うち1回は利用者と協力し実施）
	外構・植栽等管理業務	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	概ね良好である。
			利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	概ね良好である。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	概ね良好である。
			樹木・花壇は良好に管理されているか	○	概ね良好である。
			草刈や除草はされているか	○	概ね良好である。
	環境への配慮	—	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	古紙のリサイクルゴミの分別処理

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
デュエット×仲間たちの加東市だけの素敵なコンサート	ピアノ連弾コンサート	6月21日実施 来場者 113人 やしろ国際学習塾	○	多種多様な公演を開催し、幅広い年齢層の方々に興味を持ってもらえるような工夫や来場者の意見を参考に事業を実施している。
デュエットの加東市だけの素敵なロビーコンサート	「音楽キャラバンがやってきた」関連事業	11月16日実施 来場者 56人 やしろ国際学習塾	○	
本作りの裏側探訪 第1回「装丁家」	映画「つつんで、ひらいて」上映、トークショー	11月23日実施 来場者 50人 やしろ国際学習塾	○	
サロン・コンサート Vol.2 水田 梁 緒 ピアノ・コンサート	若手芸術家ロビーコンサート	11月30日実施 来場者 101人 やしろ国際学習塾	○	

加東市制20周年記念 デュエット×仲間 たちの素敵なバース デーコンサート	「音楽キャラバンがやっ てきた」関連事業	3月20日実施 来場者 68人 やしろ国際学習塾	○	多種多様な公演を開 催し、幅広い年齢層 の方々に興味を持っ てもらえるような工 夫や来場者の意見を 参考に事業を実施し ている。
加東市制20周年記念 ケロポンズ×プッピ ーズファミリーコン サート2026	親子向け音楽コンサート	3月29日実施 来場者 557人(2部制) やしろ国際学習塾	○	
桂吉弥独演会	落語公演	10月19日実施 来場者 352人 加東市地域交流センタ ー	○	

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に
対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
茨木智博 クラシック・オ カリナの世界	オカリナで聴くクラシック の名曲コンサート	5月18日実施 来場者 100人 やしろ国際学習塾	市民が優れた芸術文化 や伝統芸能に触れられ る機会の提供や、有名な アーティストによる公 演やラジオ放送等「加東 市」を市外にPRできる ような事業を展開して いる。
加東市「山田錦」乾杯まつり	加東市産山田錦振興事業 ゲスト(吉田類氏)の派遣	9月21日実施 来場者 約5,000人	
ラジオ番組「吉田類と加東で乾 杯」収録・放送	加東市産山田錦振興事業 ラジオ関西で5日間連続放送	9月21日収録 9月29日-10月3日放送 聴収者 約10万人	
加東市制20周年記念 純烈コンサート2025	歌謡コンサート	12月7日実施 来場者 692人 (2部制) やしろ国際学習塾	
加東市制20周年記念 土曜の午後の狂言会	京都大蔵流狂言の狂言師た ちによる狂言鑑賞会	1月10日実施 来場者 109人 やしろ国際学習塾	
加東市制20周年記念 文楽鑑賞教室	人形浄瑠璃文楽座の技芸員 による実演と解説、体験	3月1日実施 来場者 126人 やしろ国際学習塾	

真田ナオキコンサート2025	将来の演歌界を背負う若手 人気演歌歌手の公演	6月7日実施 来場者 353人 加東市地域交流センター	
人形劇団クラルテ 「パンどろぼう」	大人気の絵本「パンどろぼう」の人形劇	8月24日実施 来場者 503人 (2部制) 加東市地域交流センター	
かとう きらめきシネマ	映画の上映会 ・「あまろっく」 ・「35年目のラブレター」	来場者379人 加東市地域交流センター	令和6年度に比べ参加者は減ったが、上映回数を減らしたことであり、1回当たりの参加者は横ばいである。(昨年平均185人)
加東市音楽教室	加東市バイオリン教室ほか 2教室	月2～3回 受講生27～40名	教室として市民が気軽に触れられる機会を提供するとともに、演奏会で来場者が直接音楽に触れ楽しめる事業として実施された。
定期演奏会・発表	・加東混声合唱団定期演奏会 ・加東フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会	混声) 6月29日実施 来場者 335人 7月) 11月9日実施 来場者 408人 やしろ国際学習塾	
フラ・フェスタ2025	北播磨を中心に活動するフラグループによる発表会	4月20日実施 来場者 152人 やしろ国際学習塾	市民参加型の公演を実施するとともに、地元に伝わる伝統芸能の継承・育成を目的とした公演が実施された。
かとう民踊フェスティバル2025	市内の民踊・銭太鼓のグループによる発表会	5月25日実施 来場者 152人 やしろ国際学習塾	
加東ブラスフェスタ2025	市内の吹奏楽8団体による発表会	7月13日実施 来場者 334人 やしろ国際学習塾	
バレエ合同発表会	市内のバレエスクール4教室による発表会	1月18日実施 来場者231人 やしろ国際学習塾	
加東市合唱祭	市内の合唱グループ8団体による発表会	3月8日実施 来場者 140人 やしろ国際学習塾	

加東フィル スプリング・コンサート2026	加東フィルハーモニー管弦楽団とバイオリン教室生の公演。また、クラシックの普及公演として実施	3月22日実施 来場者 305人 やしろ国際学習塾	
スタインウェイを弾いてみよう2025	コンサート用ピアノの試弾	8月2・3日実施 利用者13/30コマ やしろ国際学習塾	
【アートワークショップ】 音を描く	アートと音楽が融合したワークショップを実施	8月22日実施 参加 16人 やしろ国際学習塾	
ハロウィーンパーティー	三草こども園共催	10月31日 参加100人 やしろ国際学習塾	他の団体とのつながりを深めることを目的に と協力し事業を開催することができている。
第4回ご当地こどもロボコン 北はりま稲刈りロボットコンテスト	ロボットコンテスト実行員会共催	11月23日 参加131人 やしろ国際学習塾	
避難訓練コンサート 茨木智博トランペットコンサート	三草ふれあい広場共催	2月15日 参加160名 やしろ国際学習塾	
加東市制20周年記念式典ロビーコンサート	デュエットウと平田里子によるコンサート	3月20日 式典来場者 やしろ国際学習塾	
【展示】 竹内紘三展	竹内紘三氏による陶芸作品の展示会	4月5日～6月29日 約150人 やしろ国際学習塾	県内のアーティストによる展示会の開催は新しい取り組みであり、市民が芸術に気軽に触れられる機会の提供につながった。
【展示】 音を描く展	アートワークショップ参加者及び小林美紅氏による展示会	11月1日～12月14日 約150人 やしろ国際学習塾	
【展示】 AYUMI ADACHI Performative Installation	AYUMI ADACHI氏による展示会	3月19日～4月17日 約100人 (3/31まで) やしろ国際学習塾 展示室・茶室	

各学校等

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
[小学校公演] 音楽キャラバンがやってきた	プロの演奏家による市内の 小学4年生等対象の公演	5月20～21日実施 6月18～20日実施 参加 延べ587人 7会場12公演	未就学児を含む小学生、 中学生がプロの演奏に 触れる機会を提供し、市 の芸術文化振興に寄与。
[体験する伝統文化] 邦楽アウトリーチ	プロの邦楽演奏家による和 楽器の体験と鑑賞公演。	社) 7月4日 東条) 12月4日 滝野) R8年1月30日 参加者 333人 社学園中学校・滝野中 学校・東条学園小中学 校	

収支状況等に関するチェックシート（チェックシート③）

①収支の状況

項 目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収 入	指定管理料	58,540千円	58,540千円	
	利用料金	9,000千円	7,784千円	施設使用料収入の減
	事業収入	10,126千円	10,324千円	チケット売上の増
	その他収入	37,247千円	37,417千円	補助金・文化振興業務委託・ 駐車場賃借料他
	収入計（a）	114,913千円	114,066千円	
支 出	人件費	29,578千円	29,637千円	
	施設維持管理費	36,310千円	34,883千円	光熱水費等の減
	事業費	49,445千円	47,372千円	委託費等の減
	その他 (公租公課など)	2,720千円	2,967千円	
	支出計（b）	118,053千円	114,858千円	
収支（a）－（b）		△3,140千円	△792千円	

※千円単位での四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

②収支の評価

項 目	基 準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容）で運営が行われているか	○	単年度の収支は赤字計上ではあるが、公益法人の会計処理上問題は無い。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	SNSや広報紙配布などによりチケット収入は増やしているが施設利用者は減少傾向にある。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	長期継続契約や消耗品などの物品をインターネットで安価な物を購入する等により経費削減に努めている。また、加東市をPRし交流人口を増やすような事業運営を心掛けている。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和7年度 指定管理者モニタリング報告書

施設名	加東市やしろ国際学習塾
施設所在地	加東市上三草 1 1 7 5
指定管理者	名称 公益財団法人加東文化振興財団 理事長 住所 加東市上三草 1 1 7 5 番地
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリングにより把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等について確認結果をコメントした上で、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」を記載した。
担当課	教育振興部生涯学習課 TEL 0795-43-0545 担当者氏名 金高将彦

1 総合コメント

協定書等の基準を遵守し、適正に遂行できている。

自主事業については、引き続き、市、関係団体、地域及び学校と連携した文化事業を展開し、地域の活性化に寄与された。加えて、県内のアーティストによる展示、特にワークショップ参加者も含めての展示事業を新たに実施され、子どもから大人まで幅広い層に、気軽に文化芸術に触れる機会を提供したことは高く評価できる。引き続き、市の文化振興に貢献する事業を展開していただきたい。

著名人によるコンサートやラジオ放送など「加東市」を広く市外にも広められるような事業実施も行っている。引き続き、集客力のある魅力的な企画を実施していただきたい。

2 今後の改善に向けた考え方

ホール利用状況は前年度と比較すると、利用者数は年間761人減少し、ホール稼働率は4.0ポイント減少して31.7%となっている。減少した理由としては、事業の内容によりほかの施設での実施や会議室を利用したことによるものに加え、貸館業務の減少もあることからホールの利用促進を図っていただきたい。

【参考】やしろ国際学習塾

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
ホール稼働率	55.2%	12.25%	30.25%	34.7%	40.8%	35.7%	31.7%
利用者数	18,485人	2,902人	8,422人	13,756人	15,553人	15,101人	14,340人

3 業務の履行状況について

仕様書・基本協定・年度協定・文化振興業務委託契約書で定めた業務や事業は、高い水準で達成できているため良好である。ホール・会議室の貸館業務についても良好に運営できている。施設の維持管理や修繕についても、必要が生じた場合は市に報告し、利用者が安全・安心に利用できる施設を維持できている。その他では、ロビーの無料学習スペースの開放や、展示室での陶芸・作品展を実施し、新たな客層を獲得することができた。

引き続き多くの加東市民に愛される文化施設の運営を期待する。

4 サービスの質について

利用者アンケート調査を行い、事業に対する満足度においては9割以上の方が満足と答えており、イベント内容における評価は良好である。また、高評価であった事業を追加公演するなど利用者ニーズに応じた事業の展開ができている。

一方で、アンケートの回収率は昨年度から横ばいであり、引き続き利用者ニーズの把握の方法を検討し、サービスの質の向上に引き続き取り組んでいただきたい。

5 収支状況等について

事業収支については、経費の見直しを図りつつ節減に取り組む工夫がなされ、収入の減少分以上の支出額の減少が図られたことにより、単年度収支の赤字額の抑制につながった。なお、公益財団法人としての、中期的な収支の均衡が図られている。

引き続き、経費の見直しなどにより、効率的・効果的な運営を期待する。

令和7年度指定管理者モニタリング報告並びにチェックシート【抜粋】

施設名： 東条文化会館

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項 目	必須	基 準	評価	評価に対する説明等
運 営 業 務	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	アンケート結果を理事等で共有し、改善に努めている。
		利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	
	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	子ども対象事業、東条学園と連携した取組、SNS、広報、新聞発行を行っている。
		利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	
	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	必要に応じて、休館日の開館を実施している。
	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を発揮しているか	○	運営ボランティアの活用で市民参加・市民協働に取り組んでいる。
	—	地域・関係機関等との連携	○	近隣学校等と連携し、部活動等で活用している。
	○	苦情や緊急事態発生時の対応	—	発生なし
	○	人材育成	△	外部研修等を検討されたい。

維持管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に管理され、異常があれば随時報告があった。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	△	水栓センサー不良有
		快適に利用できる環境となっているか	△	水栓センサー不良有
	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に管理され、異常があれば随時報告があった。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	概ね良好である
	○	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	概ね良好である
		全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	概ね良好である
	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物なし
		利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	消防訓練の実施

外構・植栽等管理業務	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	概ね良好である
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に管理され、異常があれば随時報告があった。
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	概ね良好である
		樹木・花壇は良好に管理されているか	○	概ね良好である
		草刈や除草はされているか	△	除草は不十分
環境への配慮	—	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	ごみの分別等確認

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
日本木管コンクール	クラリネット部門 全4日	予備審査 115名 本審査 94名	○	前回クラリネット部門 予備審査：91名 本審査：71名
佐渡裕指揮兵庫芸術 文化センター管弦楽 団 加東市特別公演	市制20周年を記念し、佐 渡裕氏が指揮によるオー ケストラコンサート	入場者563名	○	世界的指揮者の佐渡 氏による上質な演奏を 鑑賞する機会を提供し たことで来場者の満足 度は非常に高かった。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
コスミック落語会	日本の伝統芸能を身近に 感じていただき、肩肘張 らずに楽しめる落語会	入場者数 64名	ホールの特徴を活かし、良 質な芸術性の高い舞台鑑賞 の機会を提供している。
こどもオペラ『3匹のこぶ た』	0歳児から入場できる親 子で楽しむクラシック 名曲コンサート	入場者数 215名	
CHRISTMAS CONCERT 篠崎 MARO史紀と愉快的仲間たち	弦楽器奏者 4名とピアノ 奏者による、クリスマス コンサート	入場者数 115名	

みんな集まれコスミックひろば	様々なお店や体験コーナーなど出店	約170名	夏休みに子どもが参加できる教室や事業を実施し、「創作する」ことの楽しさを学ぶ機会を提供している。
夏休み おもしろ工作教室	夏休みの自由研究の工作を作成するイベント。	約30名	
コスミック歌声喫茶	ホールロビー（ホワイエ）で、生のピアノ演奏に合わせ、来場者全員で歌うイベント。	奇数月の第一木曜 延べ382名	芸術文化への関心、参加を促進している。
コスミック通信の発行	広報誌の発行	2回発行	
はじめてのフルート教室 個人レッスン教室	フルート教室の開催	月2回開催 (各先生、月2回)	音楽教室や解説付きの音楽ステージ、セミナーなどを実施。初心者でも音楽に親しめるような生涯学習等の機会を提供している。

収支状況等に関するチェックシート（チェックシート③）

①収支の状況

項 目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収入	指定管理料	20,768千円	20,768千円	
	利用料金	4,460千円	5,094千円	
	事業収入	5,922千円	5,934千円	
	その他収入	9,284千円	7,975千円	寄付金の減
	収入計（a）	40,434千円	39,771千円	
支出	人件費	5,720千円	6,882千円	バイト1名増
	施設維持管理費	11,580千円	8,934千円	消耗品費、賃借料の減
	事業費	19,960千円	22,143千円	委託料の増
	その他 (公租公課など)	765千円	1,673千円	
	支出計（b）	38,025千円	39,632千円	
収支	（a）－（b）	2,409千円	139千円	累積赤字△2,565千円

※千円単位での四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

②収支の評価

項 目	基 準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容）で運営が行われているか	△	自主事業を運営しているが、わずかに黒字運営となっているが、財務状況の改善が必要である。
	収入増加のための取り組みがなされているか	△	当日券割増だけでは効果が少ない。寄付金・助成金の獲得が必須である。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	△	運営ボランティアによる経費削減を図っているが更なる経費縮減の取組が必要である。
	効率的・効果的な運営が行われているか	△	

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和7年度 指定管理者モニタリング報告書

施 設 名	加東市東条文化会館
施設所在地	加東市天神66番地
指定管理者	名 称 特定非営利活動法人新しい風かとう 代表者 住 所 加東市天神66番地（代表団体の住所）
モニタリング の実施方針 ・ 方 法 等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントした上で、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」を記載した。
担 当 課	教育振興部生涯学習課 Tel0795-43-0545 担当者氏名 岡田 美智

1 総合コメント

協定書等の基準を遵守し、適正に遂行できている。

日本木管コンクールは、地域の芸術文化活性化の推進と木管楽器の有能な演奏家を育成し、音楽文化の発展・向上に寄与することを目的として開催しており、令和7年度は、クラリネット部門の本審査に94名が参加している。前回よりも応募者数、本審査人数とも増加していることは評価できる。しかし、収支改善が課題となっている現状においては、審査料の見直し・集客増の取組などに加え、経費抑制を図るなど事業の採算性の向上を検討する必要があると考える。

「佐渡裕指揮兵庫芸術文化センター管弦楽団特別公演」では、市制20周年記念事業として実施し、563名の集客があった。世界的指揮者の佐渡氏による上質な演奏を鑑賞する機会を提供したことで来場者の満足度は非常に高かった。

自主事業では、ホールの特色を生かした音楽イベント（コンサート、こどもオペラ等）を中心に事業を展開するほか、落語会、工作イベント、交流サロンなど、多様で多彩な舞台芸術事業の公演を引き続き企画・運営することができた。

業務実施においては、運営ボランティアを活用しての広報活動や周辺美化に努めるなど経費削減への努力が見られる。

事業においては舞台芸術だけでなく、子ども向け事業や市民交流事業など計画どおりに実施できていることから、「学術文化の振興を図り、魅力ある豊かな地域社会形成に寄与する」という当館の設置目的を果たすための取り組みがなされているものと評価する。

2 今後の改善に向けた考え方

2年連続赤字決算となったこと等を受け、市と指定管理者において、収支改善に向けた協議の場を設けたものの、目に見えて収支改善が進んでいるとは言えない。

指定管理期間（令和6～10年度）のうち、約半分の期間を経過している。自主事業では従来どおりの方法だけではなく、収益増につながる事業展開が必要である。

【参考】東条文化会館

	R2	R3	R4	R5	R6	R7
ホール稼働率	27.4%	34.6%	30.0%	36.1%	28.9%	31.7%
利用者数	3,013人	3,506人	5,583人	12,053人	10,102人	9,897人

ホール利用状況を前年度と比較すると、利用者数は年間205人減少したものの、ホール稼働率は2.8ポイント増加して31.7%となっている。

3 業務の履行状況について

協定書等において定めた業務はおおむね達成できている。

予定していた事業やホール、リハーサル室の貸館については適切に運営できている。

施設は清潔に保たれているものの、ホールのトイレ水栓でのセンサー不良が見受けられた。利用に支障をきたすような状況を放置せず、快適な利用環境を保っていただきたい。

ホームページやInstagramを含めたSNS戦略と、広報紙やポスター、チラシ配布による周知など、さらなるイベント広報に注力いただくとともに、ホームページ情報は常に最新の状態であることに留意いただきたい。

4 サービスの質について

各公演でアンケート調査を実施しており、各項目をグラフ化して分析を行うとともに個別意見を整理して、次年度以降の事業展開に反映しようとしていることは評価できる。

また、公演の満足度では、9割以上の方が「満足」と答えており、評価は良好であると認められる。

今後については、引き続き来場者ニーズ等を把握するため、アンケート回収率を高められるように工夫するとともに、それらを反映したサービス向上の取組が実施されることを期待したい。

5 収支状況等について

収入では、受取寄付金が前年度に比べ約75万円減少している。支出では、人件費において最低賃金上昇分に加え、年度途中にアルバイト1名を採用したことなどから、前年度に比べて約130万円の増加となっている。

収支では、令和7年度中だけを見ると139千円とわずかに黒字決算となった。3年連続での赤字決算は避けたものの、前期までの累積赤字△2,704千円を加えると、△2,565千円を計上することとなる。

今後においては、収入増加の取組として寄付金、助成金の獲得に努めるとともに、事業費の削減を図るなど、より一層の収支改善に取り組む姿勢が求められる。

令和7年度指定管理者モニタリング報告並びにチェックシート【抜粋】

施設名： 加東市社会体育施設

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項 目		必須	基 準	評価	評価に対する説明等
運 営 業 務	利用者の意見・要望の反映	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	利用者の要望について試行錯誤し、サービス向上に努めている。
			利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	
	利用促進への取り組み	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	ホームページやインスタグラムにより、イベントや事業案内を行っている。
			利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	
	その他サービス向上への取り組み	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	グラウンド等については、休日貸し出しを行っている。
	市民参加・市民協働への取り組み	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を発揮しているか	○	地域クラブやスポーツ21と提携し、事業効果向上を図っている。
	地域・関係機関等との連携	—	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	○	
	苦情や緊急事態発生時の対応	○	苦情や緊急事態発生時の対応（準備）の内容は適切に行われているか	△	概ね適切な対応に努めている。一部遅れあり。
維 持 管 理 業 務	人材育成	○	職員の資質や能力向上を図る研修等の取り組みが行われているか	○	個人情報保護・コンプライアンス研修などを実施している。
	建築物・設備の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	不具合が発生した場合は適宜、市に報告があり、市と調整、確認しながら必要な修繕を実施している。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	
			快適に利用できる環境となっているか	○	
	備品・什器の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	
	清掃業務	○	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	年間計画を作成しており、計画的に管理されている。
			全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	
	警備業務	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物はない。
			利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	各施設の避難経路図を掲示している。

外構・植栽等管理業務	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	適切な管理が行われている。市内業者を利用するなど、地域振興を意識し事業を実施している。
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	
		指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	
		樹木・花壇は良好に管理されているか	○	
		草刈や除草はされているか	○	
環境への配慮	—	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	電気の消し忘れやごみの分別等、職員で徹底している。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
トップアスリート 競技力向上クリニック	バレーボール教室	バレーボール教室の 開催（8/17、スカイピア、参加者43名）	○	アスリートとの交流の機会の提供を行い、これら事業を通じて、加東市のスポーツ文化発展と、市民のスポーツ・健康づくり推進に寄与している。
USFスポーツフェスティバルin加東	USFスポーツフェスティバルアイススケートとリズムトレーニング	アイススケート体験会 リズムトレーニング （10/19、スカイピア、参加者36名）	○	
パラスポーツ体験会	座位バレーボール体験会	座位バレーボール体験会 （3/8、スカイピア、参加者29名）	○	
親子野球体験会	野球振興イベント	親子野球体験会 （3/8、滝野総合公園多目的グラウンド、参加者29名）	○	

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果 等)
スポーツ・健康づくり教室	ピラティス教室	4月：23名 5月：14名 6月：18名の参加	無料体験会を実施し、運動 人口の裾野を広げている。
スポーツ・健康づくり教室	フットサル無料体験会	11名の参加	
スポーツ・健康づくり教室	姿勢改善教室無料体験会	8名の参加	
通期スポーツ教室	卓球教室	37名	定期開催によるイベントの 浸透、積極的な工法により、 参加者が年々増加してい る。 令和7年度 435名 令和6年度 218名 令和5年度 71名
通期スポーツ教室	バドミントン教室	24名	
通期スポーツ教室	ピラティス教室	61名	
通期スポーツ教室	キッズ体操教室(幼児)	46名	
通期スポーツ教室	キッズ体操教室(小学生)	29名	
通期スポーツ教室	シェイプアップファイティ ング	18名	
通期スポーツ教室	ヨガ教室	51名	
通期スポーツ教室	フットサル教室	46名	
通期スポーツ教室	姿勢改善プログラム教室	123名	
月イチイベント	5月アクティブデイ	12名	
月イチイベント	6月アクティブデイ	10名	実施回数が減っていること もあるが、こちらは参加者 が減少傾向。原因としては マンネリ化が考えられ、利 用者を飽きさせない工夫が 求められる。
月イチイベント	7月アクティブデイ	15名	
月イチイベント	8月アクティブデイ	3名	
月イチイベント	9月アクティブデイ	6名	
月イチイベント	10月アクティブデイ	16名	
月イチイベント	11月アクティブデイ	5名	
月イチイベント	2月アクティブデイ	7名	

収支状況等に関するチェックシート（チェックシート③）

①収支の状況

項 目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収 入	指定管理料	72,926千円	72,926千円	
	利用料金	13,263千円	13,473千円	
	事業収入	10,031千円	6,858千円	教室参加者数の未達成
	その他収入	0円	71千円	操法大会練習の水道代金（防災課より）
	収入計（a）	96,220千円	93,329千円	
支 出	人件費	34,479千円	26,974千円	シフト効率化
	施設維持管理費	51,991千円	52,258千円	光熱水費、修繕費等
	事業費	5,173千円	5,676千円	自主事業費、広告宣伝費等
	その他 (公租公課など)	4,577千円	5,014千円	
	支出計（b）	96,220千円	89,922千円	
収 支	(a) - (b)	0円	3,407千円	

※千円単位での四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

②収支の評価

項 目	基 準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収 支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容）で運営が行われているか	○	黒字収支となり、適切に運営されている。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	利用者ニーズを把握し、効率的な事業展開を行っている。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	人員配置の効率化・備品等のまとめ買いなど、効率的・効果的な運営が行われている。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和7年度 指定管理者モニタリング報告書

施 設 名	加東市社会体育施設 14施設
施 設 所 在 地	加東市河高4007番地
指 定 管 理 者	名 称 SANスポーツマネジメント加東 代表団体 シンコースポーツ兵庫株式会社 代表取締役 住 所 加東市河高4007番地
モニタリング の 実 施 方 針 ・ 方 法 等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリングにより実施した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントした上で、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」を記載した。
担 当 課	教育振興部生涯学習課 電話 0795-43-0545 担当者氏名：中尾亮太

1 総合コメント

協定書、仕様書で定められている内容を遵守し、適正に運営されている。

自主事業について、通期スポーツ教室の参加者が倍増している。特に利用率の低い平日昼間の教室であっても参加者を獲得できており、ターゲット層（高齢者や主婦層など）のニーズに合致した適切な事業を展開することで、施設の有効活用が図られている。

本市の総合計画に掲げる「スポーツを通じた健康・体力づくりの推進」に寄与する取り組みを実施し成果を上げており、民間事業者のノウハウによる、指定管理者制度の導入効果が目に見える形で創出されている。

総合的に、本指定管理制度は適切に機能していると判断する。

2 今後の改善に向けた考え方

自主・提案事業では、マンネリ化解消や増枠・内容改善を行い、新規利用者の獲得・利用者の定着に努めていただきたい。

広報活動では、大きな成果が見受けられる。今後は、市役所の広報活動とも連携し、さらなる利用者獲得に努めていただきたい。

これからも引き続き、日常点検の徹底と計画的な修繕に努めていただきたい。

3 業務の履行状況について

協定書、仕様書で定められた項目については、適正に履行されている。

定期的に点検・清掃を行い、大きな事故や怪我無く、適切に施設を保守できている。

利用率の低い平日昼間に運動教室を実施することで、利用率の改善を図っている。

利用者からの要望を聞いた際には、優先順位をつけて対処し、指定管理者単独での対応が難しい案件については、市と連携し対応を図っている。

既存のポスター等に加えてSNSを通じた情報発信を行い、幅広い世代へのイベント周知を行っている。

一部不具合に際して、対応が追い付かず、市役所に苦情が来る事例があった。適切な対応をとれていたか、今一度確認をお願いする。

4 サービスの質について

前回の改善点であった、アンケート調査は適切に実施され、高い満足度を得られていた。アンケート調査からもわかるように、利用者にとって快適・安心のサービスを提供していると判断する。

市民への運動機会を創出し、市の総合計画に掲げる「スポーツを通じた健康・体力づくりの推進」に寄与する取り組みを実施し、成果を上げている。

5 収支状況等について

事業収入が予算時よりも減額となったが、単年度で約3百万円の黒字となっており、人件費支出を抑え健全な財政運営が行われている。

参加者を増やすための広報やイベント改善も行っており、健全な財政運営に向けての努力もうかがえた。

施設維持管理費は前年度に比べて約75万増となっており、今後も修繕費等の経費増が見込まれる。引き続き安全で快適な施設環境が確保されるような収支計画を求めたい。